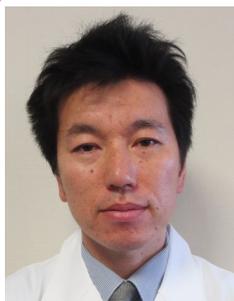


新任医師・レジデント・研修医のご紹介

4月1日付で医師3名、レジデント5名、研修医5名が新たに加わりましたので、ご紹介いたします。



放射線科

すずき しげたか
 医師 鮎 成隆

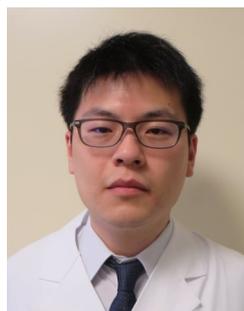
画像診断を通じて、地域医療に貢献していきたいと考えております。どうぞよろしくお願ひ致します。



脳神経外科

副医長 チャリセ ルシュン

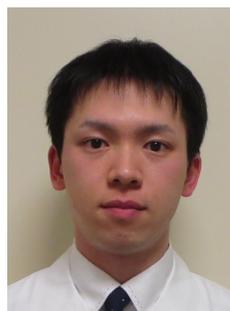
脳神経外科の専門的な診療や治療が必要な疾患は何でも対応させていただきます。遠慮なくご紹介いただければ幸いです。よろしくお願ひ致します。



循環器内科

いずみもと まさたか
 医師 泉本 真孝

微力ながら地域医療に貢献できるよう頑張らせていただきます。宜しくお願ひ致します。



消化器外科

もりかわ しゅうすけ
 レジデント 森川 脩介

4月より外科レジデントとして就任させていただきました。地域の皆様のお力添えできるよう貢献させていただきます。よろしくお願ひ致します。



麻酔科

にしかわ まさお
 レジデント 西川 昌雄

少しでも早く名古屋セントラル病院の麻酔科に慣れたいと思っております。よろしくお願ひ致します。



消化器内科

はっとり ともひと
 レジデント 服部 智仁

地域の医療に貢献できるよう精一杯頑張っけて参ります。よろしくお願ひ致します。



循環器内科

おおぬき ともひろ
 レジデント 大貫 友博

少しでも地域医療へ貢献できますよう、日々精進していく所存です。何卒よろしくお願ひ致します。



泌尿器科

わたなべ すすむ
 レジデント 渡邊 晋

泌尿器科として地域に貢献していきたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。



研修医

いまいずみ さやか
今泉 早矢香

まだまだ不慣れではありますが、全力を尽くしたいと思っております。これからよろしくお願ひ致します。



研修医

ごとう はるか
後藤 春香

少しでも病院の力になれるよう日々精進していきたいと思っております。まだまだ未熟ですがご指導のほどよろしくお願ひ致します。



研修医

ふじかわ まさし
藤川 将志

まだ右も左もわからず皆様にご迷惑をかけることもあるとは思いますが一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひします。



研修医

ささき ゆうすけ
佐々木 宥介

一つずつ出来ることを増やして、早く役に立つドクターになりたいです。



研修医

やの ともき
矢野 智規

こんにちは。岐阜大学出身の矢野智規です。明るく仕事をしていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願ひ致します。

転出者のご報告（医師・研修医）

- 【医師】 婦人科 医長 小谷 芳明 ・ 脳神経外科 医長 種井 隆文
耳鼻いんこう科 医長 中村 彩 ・ 放射線科 副医長 野村 昌彦
循環器内科 副医長 川島 一博 ・ 麻酔科 レジデント 花岡 絢子
- 【研修医】 勝田 紘基 ・ 野村 零於

平成29年度下期救急当直医表彰を実施しました

平成29年度下期に救急当直業務において、救急患者の治療を積極的に行い、大きく貢献した当直医を表彰しました。当院では、質の高い救急医療の提供に向け、いっそう尽力して参ります。

【受賞者】

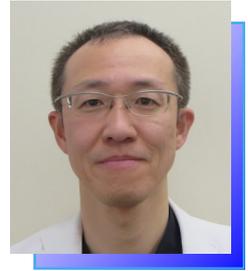
消化器内科 医師 前田 俊英



第89回 病診連携勉強会

乳癌・甲状腺癌診療の最近の話題

こばやし ひろのぶ
乳腺・内分泌外科 科長 小林 宏暢



平成30年3月3日（土）、名古屋マリオットアソシアホテルにて病診連携システム登録医の先生方をお招きして勉強会を開催いたしました。勉強会の内容をまとめましたので、以下にご紹介いたします。

あるアメリカ人女性が毎年マンモグラフィの乳癌検診を受けていたにも関わらず、早期ではなくリンパ節転移を伴う状態で乳癌が発見された。その原因がマンモグラフィでは腫瘍が発見しにくい高濃度乳房のためとわかり、日本でも高濃度乳房問題が話題となっている。日本の乳癌検診では40歳以上の女性に2年に1度のマンモグラフィ検査が勧められている。40代女性では乳腺が発達しており高濃度乳房の状態であることが多い。乳房超音波検査は高濃度乳房でも腫瘍が発見しやすい。臨床試験でもマンモグラフィ単独よりも超音波検査を加えた方が癌の発見率は上昇した。当院ドックセンターには乳房自動超音波装置があり多くの受検者に利用されている。若年乳癌患者が注目を集める機会も多い。遺伝性乳癌卵巣癌症候群は日本人の乳癌患者にも少なからず存在すると思われる。この患者の検診方法やサポート体制は日本ではまだ十分とは言えない。

日本の乳癌検診

- 1. 検診方法: マンモグラフィ(+ 視触診)
- 2. 検診対象年齢: 40歳以上。
- 3. 受診間隔: 2年に1度
- 視触診単独では死亡率減少効果が十分でないので推奨しない(マンモグラフィと併用)
- 超音波検査も死亡率減少効果が証明されていない(今後の検証課題)

甲状腺の病気

- 甲状腺機能亢進症
(バセドウ病、無痛性甲状腺炎等)
- 甲状腺機能低下症
(橋本病、粘液水腫等)
- 結節性甲状腺腫
(濾胞腺腫、腺腫用甲状腺腫、甲状腺悪性腫瘍)

甲状腺の病気は甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症、結節性甲状腺腫などがある。手術の対象となる甲状腺疾患は悪性腫瘍の他、大きな良性腫瘍や、内科的治療に抵抗性の甲状腺機能亢進症がある。甲状腺癌の診断には超音波検査と穿刺吸引細胞診を行う。甲状腺手術の術式には甲状腺葉切除術、甲状腺亜全摘術、甲状腺全摘術などがある。甲状腺手術の主な併発症は①術後出血②反回神経麻痺③副甲状腺機能低下症である。術後出血や反回神経麻痺は生命の危険になることもある。甲状腺良性腫瘍の手術適応はサイズや整容性を考慮して総合判断で決める。甲状腺乳頭癌は予後の良い腫瘍で最近ではサイズの小さな癌は手術をせず、経過観察することもある。しかし、腫瘍の予後を正確に判断することは困難で、未分化転化のリスクもあり注意が必要だ。近年甲状腺癌治療薬の開発が進み、レンバチニブなどの分子標的治療薬が使用されるようになり再発甲状腺癌の治療の大きな柱となってきている。甲状腺癌治療において特徴的な治療法である放射性ヨード内容療法は放射性ヨードが甲状腺癌に取り込まれることを利用した治療であるが、ヨードの取り込みのない癌細胞もあるため事前検査が必要である。

し、腫瘍の予後を正確に判断することは困難で、未分化転化のリスクもあり注意が必要だ。近年甲状腺癌治療薬の開発が進み、レンバチニブなどの分子標的治療薬が使用されるようになり再発甲状腺癌の治療の大きな柱となってきている。甲状腺癌治療において特徴的な治療法である放射性ヨード内容療法は放射性ヨードが甲状腺癌に取り込まれることを利用した治療であるが、ヨードの取り込みのない癌細胞もあるため事前検査が必要である。

Topics

4月1日付で新入職員を迎えました

4月1日（金）より、研修医5名・看護師14名・薬剤師3名・診療放射線技師1名・臨床検査技師1名の計24名が当院で社会人として新たなスタートを切りました。今後もさらなる地域への貢献を目指し、新しいメンバーとともに職員が一丸となって地域医療に取り組みます。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



平成29年度倫理研修会を開催しました

平成30年3月、中京大学法科大学院・稲葉教授を講師にお招きし、倫理研修会を開催しました。多くの職員が参加し、事例検討を通じて、日常診療における論理問題に気付き・対処することについて学びました。今後も、各々が医の倫理を徹底し日々研鑽することで信頼される病院づくりを目指して参ります。

Event

第91回病診連携勉強会

日時：平成30年6月19日（火）14：00～

会場：名古屋セントラル病院 2階 多目的ホール

テーマ：便秘について

講師：消化器内科 主任医長 安藤伸浩

日本医師会生涯教育講座 カリキュラムコード：54

■病院理念

- 1 安全で質が高く、快適でまごころのこもった患者本位の医療
- 2 健全な病院経営による地域社会への貢献
- 3 協力、責任感、積極性にあふれた活力ある病院づくり

■ビジョン

- 1 地域の中核病院として、常に先進的で専門的、良質で効率的な急性期医療を提供する
- 2 医学的根拠に基づく医療を確実に実践し、部門や職種を超えた安心で信頼感のあるチーム医療を提供する
- 3 充実した救急医療と予防医療を提供する
- 4 地域の医療機関と綿密に連携し、受診される皆さまに最適な医療環境を提供する
- 5 各々が医の倫理を徹底し、日々研鑽するとともに医療人の育成に努め、信頼され選ばれる病院をつくる

編集：名古屋セントラル病院 地域・法人連携室

〒453-0801 名古屋市中村区太閤三丁目7番7号 TEL:052-452-3165（代表） FAX:052-452-3182

E-mail:hospital@jr-central.co.jp URL:http://nagoya-central-hospital.com